

2021年4月14日

FFGベンチャービジネスパートナーズがNEDOの「研究開発型スタートアップ支援事業」に係る“認定VC”に採択

株式会社ぶくおかフィナンシャルグループ（取締役会長兼社長 柴戸 隆成）傘下の株式会社FFGベンチャービジネスパートナーズ（代表取締役社長 福田 知）は、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（以下、NEDO）が行う「研究開発型スタートアップ支援事業」において、認定ベンチャーキャピタルとして採択されましたので、お知らせいたします。

本支援事業は、ベンチャーキャピタル（以下、VC）等とNEDOが協調し、シード期（起業初期段階）の研究開発型スタートアップが必要とする研究開発および事業化に必要な資金、ならびにその活動をハンズオン支援することにより、将来のメガベンチャーの創出・育成を目指すとともに、グローバルなネットワークを持つVC等の日本での活動の活性化等を目的としています。

当社グループは、FFGベンチャービジネスパートナーズを通じてさらなる投資を実施することでイノベーションを加速し、地域経済の幅広い課題の解決に貢献してまいります。資金調達をご検討の際は、お気軽にお問い合わせください。

記

「研究開発型スタートアップ支援事業」の概要

助成事業名	研究開発型スタートアップ支援事業（STS S eed-stage T echnology-based S tartups） （シード期の研究開発型スタートアップに対する事業化支援）
実施主体	国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）
助成対象	シード期の研究開発型スタートアップ （技術領域 例 ロボティクス、AI、エレクトロニクス、IoT、環境、素材、医療機器、ライフサイエンス、バイオテクノロジー、航空宇宙等）
助成内容	認定VCが出資する研究開発型スタートアップに助成金を交付 （助成額は事業化に必要な経費の2/3を上限にスタートアップ1社あたり最大7,000万円）
参照URL	https://www.nedo.go.jp/activities/ZZJP_100091.html

【FFGベンチャービジネスパートナーズ】とは

株式会社ぶくおかフィナンシャルグループ100%子会社のベンチャーキャピタルとして、スタートアップの設立・成長ならびにニュービジネスの展開を後押しし、新たな産業の創出を支援します。創造的でイノベティブな技術やビジネスモデルを有するスタートアップに、業種、エリアを問わず、また創業間もないシード・アリステージからIPO目前のレーターステージまで幅広く、積極的に投資を行います。地域発のファンドで、グローバルな競争力を持って成長する次世代を担う有力なスタートアップを発掘・育成し、「地域から世界へ」を応援して行きます。

【本件に関するお問合せ先】

株式会社ぶくおかフィナンシャルグループ

事務局：株式会社FFGベンチャービジネスパートナーズ 担当：古庄 TEL：092-723-2139